



ねらい	・夏の暑い時期、水分や休息を十分に取り、快適に過ごせるようにする。 ・簡単な身の回りの事に興味をもって保育士と一緒にやってみようとする	行事	・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会	家庭連絡	・暑さが続き、疲れが出やすい時期なので健康状態についてこまめに伝え合う。 ・汗をかく時期なので着替えを多くもってきてもらう。	自己評価	
	今月の内容（養護・教育等）	環境構成			配慮事項	取り組みの状況と保育士の振り返り	
	・室温調節をこまめに行い、水分や休息を十分に取り、快適に過ごせるようにする。 ・体調の変化を気にかけて、特に急な発熱や夏の感染症には気を付ける。 ・夏ならではの水遊びを楽しむ。 ・ゆったりとした雰囲気の中で保育士といっしょに好きな遊びを見つけて過ごす。 ・歌や遊びを楽しむなかで様々な言葉に触れる。 ・噛みつき、転倒には十分に注意をして見ていく。 ・食事の時間を楽しみに待ち、みんなで美味しく食べる。	・保育室内外の気温・湿度・衛生などに配慮しエアコンや換気などを利用する ・室内や特に口に入れやすい玩具の衛生などには配慮し、感染症を広めないようにする。 ・特に朝の健康状態を丁寧に伺い一人ひとりの体調を十分に把握する。 ・水遊びの環境設定を十分に点検し、保育士と一緒に水の感触を楽しむ。 ・一緒に遊びを楽しみ、保育士とのやり取りや見守りを受けながら安心して遊べるようにする。 ・休み明けなどの子どもの状態を予測し、目を離さない様にする。 ・不安そうな子どもはしっかりと受け止め、興味がありそうな遊びを楽しみながら促していく。 ・楽しい雰囲気の中、口にしない食材や調理法でも保育士に促されたり認められたりしながら挑戦してみる。			・一人ひとりの体調を把握し変化には適切に対応していく。 ・室温の調節に気を配りながら水遊びやシャワーで清潔に保つ ・水遊びの時は子どもから目を離さず、一緒に遊びながら危険のないように見守っていく。水遊び後は十分な休息がとれる様に時間配分に留意する。水遊び出来ない子にはマットの山や滑り台などの身体を動かして遊ぶものを用意する。 ・皆で同じものを食べる楽しみを共有しながら楽しい雰囲気をつくる。 ・詰め込みや喉に詰まらせることのないように気をつける。 ・アレルギー対応について保育士間で連携を徹底させる。誰が補助に入っても同じ対応ができるようにする。		
長時間保育	・ゆったりとした雰囲気の中で保育士と安心して過ごす。	・安全に安心して過ごせるようにする。			・健康状態や機嫌を見極め傍に寄り添って安心できるようにする。		